

日高町消防団出初式



12月25日(水)から6日間にわたり、日高町消防団による年末警戒が実施され、1月5日(日)に消防団出初式が農村環境改善センターで挙行されました。出初式では消防団員87名(団員73名、婦人防火クラブ14名)が参加。松本町長より「消防防災のさらなる発展と、町民の安心・安全な生活を確保するため、しっかりと日頃の訓練を積んでいただくようお願いします」と式辞。崎野団長は「地域防災力の中核となり、あらゆる災害から町民の生命・財産を守り抜くよう、一層、精進して参ります」と決意を表明しました。式典修了後は萩原地区の奥山池で放水訓練を実施しました。

表彰状および感謝状が贈呈されたのは、次のみなさまです。(敬称略)

35年勤続表彰

金崎 昭仁 (副団長)

30年勤続表彰

辻本 信也 (第1分団副分団長)

橙 明弘 (第1分団班長)

20年勤続表彰

岡野 仁久 (第1分団班長)

堂岡 英紀 (第1分団団員)

前井 健司 (第2分団班長)

山本 将太 (第3分団班長)

10年勤続表彰

楠 弘之 (第1分団団員)

白井 利弥 (第1分団団員)

武内 久直 (第1分団団員)

金崎 弘昭 (第1分団団員)

川瀬 寿久 (第2分団団員)

東吾 和佳 (第3分団団員)

感謝状

濱出 明 (元第3分団班長)

小川 勝生 (元第2分団団員)

亀井 聖矢 (元第3分団班長)

災害医療訓練が実施されました



1月25日(土)、御坊保健所管内の医療機関や行政、消防などからなる御坊保健医療健康危機管理協議会による災害保健医療訓練が行われ、約250名が参加しました。

訓練は、紀伊水道を震源とした震度7の地震により甚大な被害が発生し、発災から3日目を想定。

日高町では、約70名が参加し、中央公民館において実施されました。

はじめに自主防災会が避難者となり避難所を開設。段ボールパーテーションを組み立て、居住スペースを確保した後、避難所でおこる様々な健康課題に対し、町保健師と医師、薬剤師、感染管理認定看護師、理学療法士、歯科医師、栄養士などの様々な医療チームが対応訓練を行いました。

「ことばえらび」ができるように！ －保育所人権教室－

12月19日(木)に内原保育所、1月23日(木)に志賀保育所で、人権擁護委員の塩崎貢さんらの協力のもと、人権教室が開催され、4・5歳児の園児らが授業を受けました。

園児らは「ことばえらび」をテーマに、言われて嬉しい「ふわふわことば」と、言われると嫌な「ちくちくことば」について学びました。

擁護委員の方から「今日学んだ『ふわふわことば』をたくさん使い、これからもお友だちと仲良くしてください」とメッセージが送られ、最後に人権イメージキャラクターのまもるくんとあゆみちゃんと一緒に記念撮影をしました。



大きくなったら何になる？ －保育所で番組収録－

1月28日(火)に内原保育所、29日(水)に志賀保育所で、ZTVが放送するケーブルテレビ番組「大きくなったら何になる？」の撮影が行われました。

年長の園児らは、テレビカメラの前で自分の夢を発表。少し緊張した様子でしたが、自分の番になると「消防士」「サッカー選手」「看護師」「アイスクリーム屋さん」などと元気よく発表していました。

撮影した映像は、番組「大きくなったら何になる？」で、以下の日程で放送される予定となっています。

放送日時：3月3日(月)～3月9日(日)
11時、14時、18時30分、23時

※都合により番組編成が変わることがあります。

